

来月の消費予報

秋らしい消費意欲と、物価高による引き締め意識が併存し 10月の消費意欲指数は、例年通り前月と同水準に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※9月1-4日に調査(詳細はP5)

2023年10月の消費意欲指数は46.6点。前月比-0.6pt、前年比-0.4ptとともに横ばいとなりました。

10月の消費意欲指数



【前月比】

-0.6 ポイント

【前年比】

-0.4 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(10月)、特に買いたいモノ/利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人により、具体的に「買いたいモノ/利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

10月のポイント

Point1 秋らしい意欲が高まる一方、物価高への懸念は前月・前年より大きくなる

10月の消費意欲指数は、前月と同水準で推移することが多く、今年も前月比で-0.6pt、前年比でも-0.4ptとともに横ばいとなっています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(9月302件→10月322件)はやや増加し、ネガティブな回答(9月880件→10月888件)は横ばいとなりました。具体的にポジティブな回答では、「(秋物の服が欲しい、食欲の秋など)季節的な意欲向上(9月65件→10月113件)」が増加しています。ネガティブな回答では、「金銭的理由で節約・我慢(9月161件→10月201件)」「物価高・値上がり・円安(9月116件→10月173件)」が増え、「欲しいものがない・意欲がない(9月406件→10月369件)」は減っています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(22年10月376件→23年10月322件)は減少し、ネガティブな回答(22年10月832件→23年10月888件)は増加しました。具体的にポジティブな回答では、「(季節もの以外で、買い物など)出費の予定・欲しいものがある(22年10月170件→23年10月143件)」が減少しています。ネガティブな回答では、「今後の出費予定のために我慢(22年10月88件→23年10月110件)」「物価高・値上がり・円安(22年10月121件→23年10月173件)」が増加しています。秋物などへの意欲は高まっているものの、物価高も影響して前年・前月よりさらに引き締め意識が強まっており、10月の消費意欲は例年同様に前月並みとなりそうです。

Point2 消費意向は、衣・食などのカテゴリーで前月比増、電化製品・食などで前年比減

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は25.7%で、前月比では+0.9ptとやや上昇し、前年比では-4.4ptと大きく低下しました。

16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「外食」「ファッション」「食品」などの6カテゴリーが20件以上増加しました。前年比では「家電・AV」「食品」「パソコン・タブレット・周辺機器」などの5カテゴリーが20件以上減少しています。

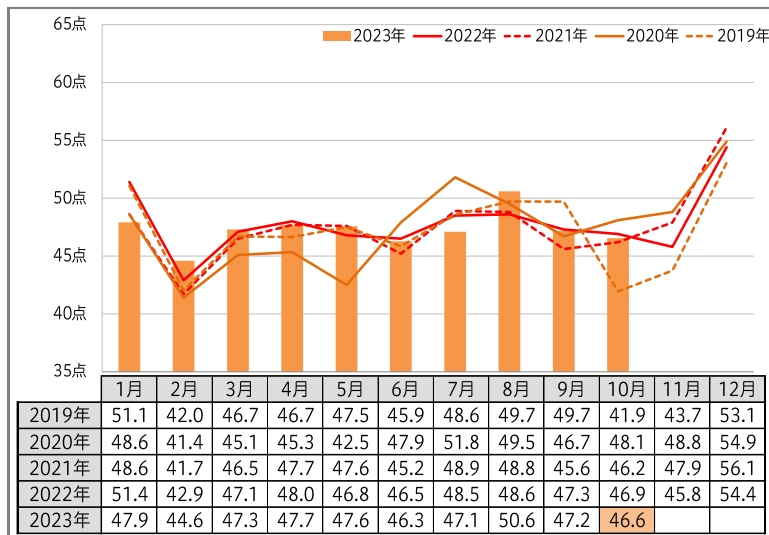
前月と比べると、衣や食など秋らしいカテゴリーでは消費意向が高まりそうですが、前年と比べると、電化製品や食などを中心に低下しそうです。

消費意欲指数

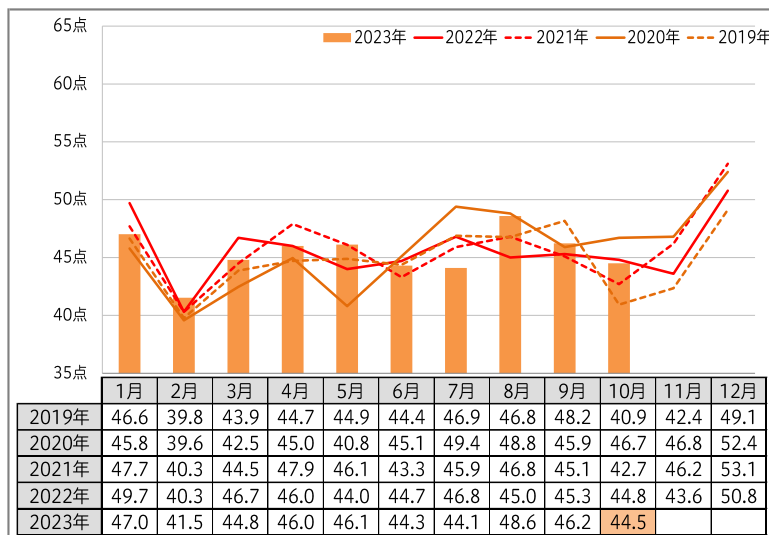
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

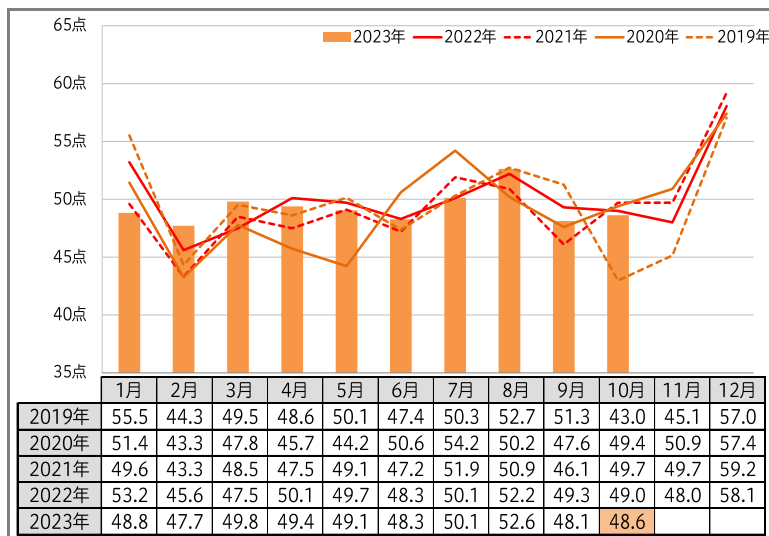
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

■ 性別/年代別比較

(pt)

	(点)						23年10月比較	
	23年5月	23年6月	23年7月	23年8月	23年9月	23年10月	前月比	前年比
全体	47.6	46.3	47.1	50.6	47.2	46.6	-0.6	-0.4
男性	46.1	44.3	44.1	48.6	46.2	44.5	-1.7	-0.3
女性	49.1	48.3	50.1	52.6	48.1	48.6	+0.5	-0.4
20代	49.4	49.5	50.8	55.0	47.7	49.0	+1.3	+0.9
30代	52.2	45.6	48.9	51.6	49.8	50.2	+0.4	+0.4
40代	45.9	46.5	47.4	49.2	46.3	44.8	-1.5	-0.2
50代	44.3	43.3	43.3	47.3	45.6	42.7	-2.9	-1.3
60代	47.4	47.6	46.3	51.7	47.1	47.8	+0.7	-1.3

+3pt以上の増加

-3pt以上の減少

■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【季節的な意欲向上】>

- ・食欲の秋と言われるから(100点・男性27歳・愛知県)
- ・秋物や冬物の衣類などを買替えると思うから(70点・男性39歳・愛知県)
- ・季節の変わり目には色々やりたいことができ、欲しい物も出てくるため(80点・男性42歳・大阪府)
- ・秋から冬に向けての季節商品の購入(70点・男性58歳・千葉県)
- ・夏が暑すぎて、引きこもり状態だったので、10月には思い切り秋を楽しみたい(90点・男性66歳・埼玉県)
- ・化粧品や秋冬の洋服雑貨、娘の洋服などを買いたいと思っているから(70点・女性26歳・大阪府)
- ・ハロウィンだから。イベントの時期は大体購買意欲が上がる(クリスマスの時期もそう)(90点・女性33歳・東京都)
- ・季節の変わり目で冬に向けての商品、衣類、日用品など様々な物が気になるタイミングなので(80点・女性43歳・愛知県)
- ・行楽シーズンで出かけたくなるから。出かけたら食べ歩きや買い物をする回数が増えそう(50点・女性53歳・大阪府)
- ・食費にお金をかけると思う。特に外食はこれからの季節は食欲の秋でたくさん食べると思うから(75点・女性61歳・岐阜県)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・商品の値段が高騰しているので買い物や外食など、必要かどうか考えないといけないから(20点・男性26歳・愛知県)
- ・物価がどんどん上がるから。貯金や投資に回したい(30点・男性35歳・大阪府)
- ・色々な物が値上げされる一方、収入が上がると思えず、無駄な物は全く買いたくないため(0点・男性42歳・岐阜県)
- ・ガソリン価格の高騰はもとより、スーパーに行けばパンや卵、カップラーメンなど物価高を実感するので、将来の貯蓄などを考えると日常生活において必要最低限の物しか買わない(0点・男性55歳・兵庫県)
- ・物価上昇でガソリン、電気などに出費するので意欲は下がります(20点・男性69歳・埼玉県)
- ・物価が高くて、何かを買う気にならないから(20点・女性20歳・大阪府)
- ・電気代も高くなって物価も上がりっぱなし。子どもたちのインフルエンザワクチン代や諸経費がかかるので節約したいから(30点・女性39歳・千葉県)
- ・何でも値上がりしてうんざりだし生活が厳しい。必要な出費以外はムリだが、多少は何か買いたい(10点・女性43歳・愛知県)
- ・特にお給料が上がっているわけではない上に食料品など値上がりしている物ばかりで何かを買いたい気が全くおこらない(0点・女性53歳・愛知県)
- ・値上がりのニュースばかりなので自然に消費意欲がなくなります(30点・女性63歳・神奈川県)

()内点数:消費意欲指数

補足資料③

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2023年10月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	25.7	+0.9	-4.4
男性	23.7	+0.8	-5.3
女性	27.7	+1.0	-3.6

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(386人)

順位	カテゴリー	10月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	193	+37	-22
2	食品	182	+28	-29
3	外食	174	+44	-21
4	旅行	170	+15	-17
5	飲料	131	+14	-15
6	書籍・エンタメ	116	+21	-9
7	理美容	107	+26	-1
8	化粧品	104	+15	-4
9	レジャー	101	+7	-10
10	日用品	89	+11	-9
11	家電・AV	63	-7	-35
12	スマートフォン・携帯電話	60	+7	+9
13	インテリア用品	59	+20	+7
14	装飾品	55	+13	+9
15	車・バイク	37	+9	-12
16	パソコン・タブレット・周辺機器	35	-17	-28

参考: 男性(179人)

順位	カテゴリー	10月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	82	+18	-11
2	食品	78	+14	-11
3	ファッション	73	+20	-3
4	外食	71	+18	-8
5	飲料	63	+11	-6
6	書籍・エンタメ	58	+11	-9
7	レジャー	43	+1	-8
8	家電・AV	38	-5	-17
9	スマートフォン・携帯電話	34	-5	±0
10	車・バイク	26	+2	-12
11	日用品	25	+3	-9
12	パソコン・タブレット・周辺機器	22	-15	-20
12	理美容	22	-1	-5
14	装飾品	21	+3	+2
15	インテリア用品	16	±0	±0
16	化粧品	14	+1	+4

参考: 女性(207人)

順位	カテゴリー	10月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	120	+17	-19
2	食品	104	+14	-18
3	外食	103	+26	-13
4	化粧品	90	+14	-8
5	旅行	88	-3	-6
6	理美容	85	+27	+4
7	飲料	68	+3	-9
8	日用品	64	+8	±0
9	書籍・エンタメ	58	+10	±0
9	レジャー	58	+6	-2
11	インテリア用品	43	+20	+7
12	装飾品	34	+10	+7
13	スマートフォン・携帯電話	26	+12	+9
14	家電・AV	25	-2	-18
15	パソコン・タブレット・周辺機器	13	-2	-8
16	車・バイク	11	+7	±0

<全体にのみ下記基準で色付け>

■:前月比/前年比で20人以上増加

■:前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(10月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(10月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	129	143	176	178	128	754
女性	127	137	174	176	132	746
合計	256	280	350	354	260	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2023年9月1日(金)～4日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(加藤・近藤) 03-6447-2992 seikatsusoken.info@hakuodo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(山田) 03-6441-6161 koho.mail@hakuodo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2023-10/>)からダウンロードしていただけます。